

☆【私が商品開発にあたり一貫して 貫いてきた基本コンセプト】

～波動測定器を活用した商品開発～

それは

- ・“本当にカラダに良い商品を作ること”
- ・“自分自身が心の底から使いたいと思える程の商品を作ること!!”

●私は30代の半ばから約6年間経営コンサルタントとして当時企業経営者らに対して、商品開発を行う際に**波動測定器の活用**をオススメしてきました。この機器は当時、故江本 勝氏が米国より持ち込んだMRAという機器がその原型で、その後数社の国内メーカーの手により国産品が生まれました。〔MRA・BA・LFA・MAX・MIR S・QRS等々〕

当時、これらの機器を導入した企業には、〔モスフード、ケンタッキーフライドチキン、神戸絹織物、資生堂、ローソン、名古屋製酪〕等の大手企業が名を連ねた経緯があり、最近では神戸のフジッコ等があります。



しかしながら、この機器は程度の低い電気工学部出身者には理解不能の機器らしく、当時は怪しい機器?と疑問を投げかける輩もいました。

本当に電気の世界を極めている専門家であれば、“**波動**”の意味は即理解ができるのですが、この機器は謂わば**「Oリングテスト(筋肉反射テスト)の機械版**」といった説明が妥当かと思えます。

すなわち、この機器は「対象物に向けて超微弱な電流を流して帰ってくる抵抗値を数値化する機器」なのです。

●ひるがえって、私は子供の頃から**“直感的に本物と偽物を見分ける不思議なチカラ”**があり、この**波動測定器**に出会った時もある種の**衝撃**を感じたのでした。それ故に私はこの機器を企業の商品開発に活用すると素晴らしい商品作りが短期間でできると考え企業経営者の方々に提案してきました。

そしてやがて私自身が商品開発を目的とした現在の会社を立ち上げ、商品作りを始めて約30種類以上の商品開発にこの波動測定データを活用してきましたが、過去特に重点的に

波動数値を駆使してゼロから商品化したものに“神果の物語”という大人気の健康甘味料があります。

そして今回新たに商品化した「安心シャンプー アロマの香」はこの“神果の物語”に続き徹底的に波動測定データを活用し、類似品との波動数値の比較を行いながら、さらには理想のシャンプーを目指して開発した結果、開発者である私の想像を超えるとてつもないレベルのシャンプーが完成したのでした。

